

本山乃弘

ピアノリサイタル



NORIHIRO MOTOYAMA

piano recital

2023.3.19<日>

長崎県美術館 2階ホール
開演14:00 開場:13:15

チケット

一般 前売 3,000円 当日 3,500円
25歳以下 前売 2,000円 当日 2,500円

未就学児の方のご入場はご遠慮ください。

[主催] (株) 絃洋会楽器店

[後援] 全日本ピアノ指導者協会 長崎支部



長崎県美術館:長崎市出島町2番1号



PROGRAM

モーツァルト

ピアノ・ソナタ 第4番 変ホ長調 KV282 (189g)

ベートーヴェン

ピアノ・ソナタ 第24番 嬰ハ長調 Op.78 「テレーゼ」
ピアノ・ソナタ 第14番 嬰ハ短調 Op.27-2 「月光」

ショパン

3つのマズルカ Op.59

ゴドフスキ

ショパン・エチュードによる53の熟達練習曲 第5番
変ニ長調 左手だけのための (Op.10-3 「別れの曲」)

ブリュメンフェルト

左手だけのためのエチュード 変イ長調 Op.36

ショパン

ノクターン 第20番 嬰ハ短調 (遺作)

ポロネーズ 第5番 嬰ハ短調 Op.44

ポロネーズ 第6番 変イ長調 Op.53 「英雄」



本山 乃弘 [ピアノ]

1983年五島福江生まれ、佐世保出身。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て2006年同大学卒業。その後2年半の間は、在学中に右手に発症したフォーカル・ジストニアのリハビリと、左手による演奏活動に専念（右手の病は約10年のリハビリを経て克服）。その間に巨匠アルド・チッコリーニ氏の知遇を得て、同氏の導きにより2008年秋に渡仏。パリ・エコールノルマル音楽院の演奏課程、高等教育課程、高等演奏課程を首席で修めた後、2012年コンサーティスト高等ディプロムを、O.ギャルドン、E.ハイドシェック、D.ライヴリー、C.ウセーの各氏からなる審査員満場一致にて取得。2009-2012年Z.ザレスキ財団奨学生。2015年同音楽院専攻科修了。



ピアノを福田伸光、川口由紀子、今井颯、植田克己、フランス・クリダ、アルド・チッコリーニ、ポール・ブラシェーの各氏に、室内楽をゴールドベルク＝山根美代子、松原勝也の両氏に師事。その他内外のマスタークラス等で、ピアノでA.ヤシンスキ、B.カヴァラ、R.スメンジャンカ、P.パレチニ、C.マルティネス＝メーナー、V.メルジャーノフ、F=R.デュシャープル他各氏、歌曲伴奏で白井光子、E.アメリック&J.デームス各氏の他、多くのエキスパートの薫陶を受けた。

第8回及び第11回ながさき「若い芽」のコンサート出演。第51回全日本学生音楽コンクール福岡大会中学校の部第2位。佐世保市文化優秀奨励賞受賞。第4回フッセル鳥栖ピアノコンクール中学生部門第1位、グランプリ。第4回シヨパン国際ピアノコンクール in ASIA コンチェルトC部門(年齢制限なし)金賞、コンチェルト賞。第132回日本演奏連盟推薦新人演奏会(福岡)出演。DVD審査を経て2010年4月にワルシャワで開催された第16回シヨパン国際ピアノコンクール予備予選に出場。第21回「ラモン・リュイ」パルマ・デ・マヨルカ・ロータリー国際ピアノコンクール(スペイン)セミファイナリスト・ディプロマ。第12回東京音楽コンクール第3位など受賞を重ねる。

2003年皇太子殿下(現天皇陛下)ご臨席のもと、ラトヴィア国立交響楽団のBunkamura オーチャードホール公演に出演したのをはじめ、ポーランド国立クラクフ室内管弦楽団、福岡室内合奏団、佐世保市民管弦楽団、九州交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、アルカス「キラッ都」オーケストラ、セヴェンヌ器楽合奏団、長崎 OMURA 室内合奏団などのオーケストラと共演。日欧各地にてリサイタルや音楽祭出演を重ねる他、伴奏、室内楽の分野でも多くの共演者より信頼を得ている。

藝高同期の男性ピアニスト・川田健太郎、佐藤卓史、中谷政文、前田拓都らと共に結成した「絆」では、2002年より毎年関東の主要ホールにて演奏会を開催(コロナ禍以降休止中)。2016年3月の帰国後は指導にも力を注ぎ、現在一般社団法人全日本ピアノ指導者協会(ビティナ)演奏会員、審査員、ステップ・アドバイザー。同協会アナリゼ楽譜執筆や、課題曲CD収録に携わる他、ビティナ特級をはじめ様々なコンクールで審査員を務める。2019年ビティナ指導者賞。同年公開の映画「蜜蜂と遠雷」にて高島明石役(松坂桃李氏)のピアノ演技指導を担当した。元東京藝術大学音楽学部ピアノ科非常勤講師(2016-2021)。演奏と指導の活動に加えて、自身の克服したフォーカル・ジストニアのカウンセリングレッスンを開講している。

